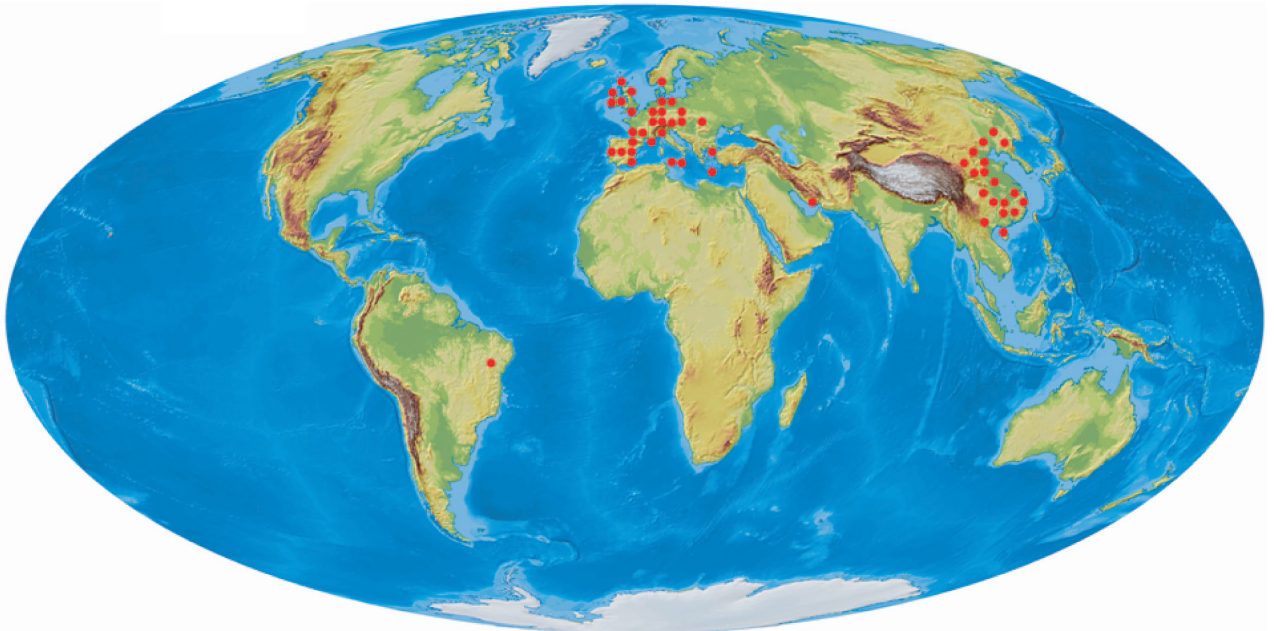


世界ジオパークネットワークと欧州ジオパークネットワーク

< Margarete Patzak, Robert Missotten, Nickolas Zouros >

ジオパークとは地質遺産を保全し、地球科学の研究・教育や普及に活かすとともに、それを通じて持続可能な社会の発展に貢献しようとする活動である。世界ジオパークネットワーク(GGN)はこのジオパーク活動の推進のために、2004年にユネスコの支援の下設立された。現在では下図に示す15ヶ国50箇所のジオパークがGGNに加盟している。右図はGGNのロゴマークである。



欧州ジオパークネットワーク(EGN)は、GGNに先だって2000年に欧州連合の支援とユネスコの協力の下設立された。現在11ヶ国30箇所のジオパークが加盟しており、ヨーロッパにおけるジオパーク推進活動の核となっている。



ギリシャのレスボス島珪化木ジオパーク。